

取扱説明書

■機能

時計機能：① 時刻表示 ② 日付表示 ③ アラーム ④ 時報

ストップウォッチ機能：① 1 / 100秒ストップウォッチ ② スプリット計測機能

■主なボタン操作

Aボタン（「MODE」ボタン）

「時計機能」→「ストップウォッチ機能」→
「アラーム時刻合わせ」→「時計合わせ」
の順で機能を切り換えることができます。
（※ストップウォッチを使用したときは、
Aボタン1回で「時計機能」に戻ります。）

Bボタン（「RESET」ボタン）

時計機能のとき：アラーム時刻の表示
ストップウォッチ機能のとき：リセット、スプリット計測

Cボタン（「START/STOP」ボタン）

時計機能のとき：日付表示
ストップウォッチ機能のとき：スタート、ストップ

Cボタン

Bボタン

Aボタン




■時刻・日付の合わせ方

1. 時計機能の状態からAボタンを3回押すと、「秒」表示が点滅し時計合わせの表示になります。
2. Cボタンを押すと「秒」表示が「00」になります。
3. 次にBボタンを押すと「分」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
4. 次にBボタンを押すと「時」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
※画面下部に「A」が表示されているときは午前、「P」が表示されているときは午後を表します。
24時間表示の場合は「H」が表示されます。
5. 次にBボタンを押すと「日」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
6. 次にBボタンを押すと「月」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
7. 次にBボタンを押すと「曜日」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
8. 最後にAボタンを押して、時刻、日付、曜日の設定は終了です。

■日付表示

時計機能の状態ではCボタンを押すと、ボタンを押している間、日付が表示されます。

■アラーム機能／アラーム時刻の合わせ方

1. 時計機能の状態からAボタンを2回押すと、アラーム時刻合わせの表示になります。
2. はじめに「時」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
3. 次にBボタンを押すと「分」表示が点滅しますので、Cボタンを押して「分」を合わせてください。
4. 最後にAボタンを押して、アラームの設定は終了です。
5. セット時間になりますとアラームが約1分間鳴ります。アラームを止めるときはBボタンを押します。Cボタンでアラームを止めると、スヌーズ機能が働き、5分後にまたアラームが鳴ります。スヌーズ機能を解除する場合はBボタンとCボタンを同時に押します。
6. アラームのON/OFFの切り換えはBボタンとCボタンを同時に押します。画面の下部のアラームマーク「」が表示されていれば、ONの状態、表示がなければOFFの状態を表します。

■時報のON/OFF

1. 時報のON/OFFの切り換えはBボタンを押しながらAボタンを押します。
2. Bボタンを押している間、時報のON/OFFを確認することができます。画面上部に「SU MO TU WE TH FR SA」が表示されていれば時報ON、表示がなければ時報のOFFを表します。

■ストップウォッチ

(通常のタイムを計測する)

1. A ボタンを押して時刻表示モードから、ストップウォッチモードに切り換えます。
2. C ボタンを押すと計測が始まります。
3. もう一度C ボタンを押すと計測が止まります。
4. B ボタンを押すとリセットされます。

(スプリットタイムを計測する)

1. C ボタンを押すと計測が始まります。
2. B ボタンを押すと表示が止まります。
3. もう一度B ボタンを押すと止めていた時間が加算され、スタートします。
4. C ボタンを押すと計測が止まります。
5. B ボタンを押すとリセットされます。

●製品仕様

アラーム鳴動時間	約1分間
最大表示時間	23時間59分59秒
常温時精度(20℃)	±0.0026%以内
動作温度範囲	0℃～40℃
電池	DC1.5V (アルカリボタン電池LR44×1個)

●製品についてのお願ひ事と注意

- 1) 高温、多湿や磁気が多い場所に置かないでください。
- 2) 加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。
- 3) 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 4) 本製品は防水、防滴構造ではありませんので、本体に水がかかった場合はすみやかに乾いた布等で拭きとってください。

●電池寿命

本製品は新しい正常な電池を組み込んだ場合、約1年間作動します。(1日30秒アラームを鳴らした場合) 製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので表示期間より電池寿命は短い場合があります。

●電池交換 (使用電池: アルカリボタン電池LR44×1個)

電池容量が少なくなってきたと、表示が薄くなったり、誤作動および異常表示がされたり、ボタン操作ができなくなる事があります。電池交換の目安にしてください。電池交換は以下の手順でおこなってください。

- 1) 本体裏側の電池フタをコイン等で回して取りはずします。
- 2) 古い電池を抜き取り、極性「+・-」を間違えないように、新しい電池を入れます。(+)を上にしてください。
※電池の極性を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。
- 3) 電池フタを閉じます。
※電池を廃棄するときはお住まいの自治体の指示に従ってください。

⚠ 電池についての警告

- ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投じないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けください。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

⚠ 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

- ※ 電池の極性 (+・-) を正しく入れてください。
- ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
- ※ 長期間使わない場合は電池を取り出しておいてください。